

災害時、あなたは自分のペットをどう守る？

(獣医師会等の取り組み)

イヌやネコをはじめ、家庭では様々な種類のペットが飼われています。ペットを家族の一員と考える方も増えてきました。災害が発生すると、人だけでなくペットも被災することになります。

非常時にもしも家から避難をしなくてはならなくなった時、あなたは自分のペットをどう守りますか？また、あなたが避難所を運営する立場にあった場合、ペットと共に避難してきた避難者にどのように対応しますか？

災害時のペット問題について獣医師会等の取り組みを学び、それぞれの立場で考え、意見交換しましょう。

日時 平成28年1月20日(水)

午後1時10分～2時40分

場所 和歌山大学産学連携・研究支援センター1F 多目的研究室

※ 参加は当日先着順ですが、事前に下記メールアドレス宛てに氏名、所属を申し込みいただいた方を優先させていただきます。

講師

大下 勲 (おおした いさお) 氏
大下動物病院 (堺市) 院長



(講師プロフィール)

公益社団法人大阪府獣医師会 動物救護等対策委員会
委員、一般社団法人 日本小動物獣医師会 災害対策委
員会 副委員長、防災士

主催: 和歌山大学防災研究教育センター

問い合わせ: 電話 073-457-7558、メール bousai@center.wakayama-u.ac.jp